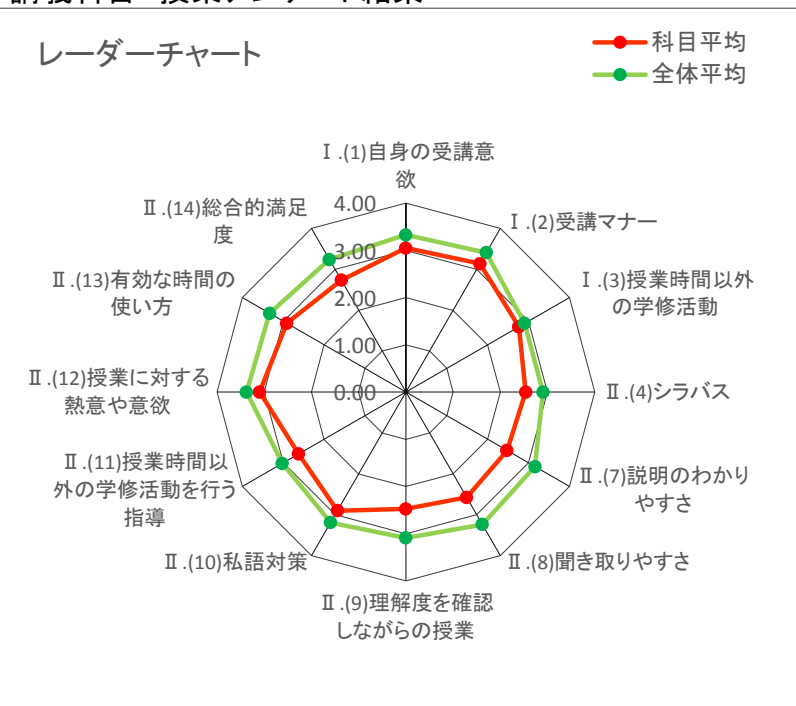
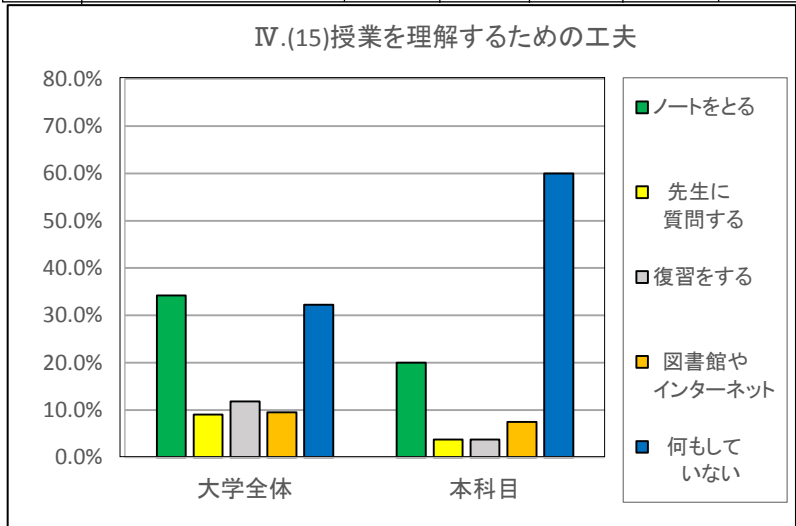


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	20.0%	3.8%	3.8%	7.5%	60.0%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 後期
時間割番号	33104
科目名	教育と日本の伝統文化入門
教員名	

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.05	3.33
	I.(2)	3.14	3.41
	I.(3)	2.76	2.91
講義内容・方法	II.(4)	2.54	2.90
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	2.48	3.16
	II.(8)	2.58	3.24
	II.(9)	2.48	3.09
	II.(10)	2.90	3.19
	II.(11)	2.63	3.03
	II.(12)	3.10	3.38
	II.(13)	2.91	3.33
	満足度	II.(14)	2.74

①授業計画の達成度について

・ほぼ授業計画に沿って授業を行ってきたが、内容や学生の反応によって駆け足で終わったり、内容を膨らませたりした。
 ・学習の到達目標は適切だと思う。難易度についても、適切だと思うが、ただ、学生のベースにばらつきがあるので、分かり易く噛み砕いた平易な説明の工夫が必要であることは認識しているし、できるだけ努めてきた。

②授業の進め方について

・毎回の授業感想で、当初、声が聞き取りにくいとか、板書の文字を大きく書いてほしいとの指摘もあったので、注意している。
 ・学生の受講の様子や毎回行っている授業の感想文で、学生の理解度の把握に努めているが、学生の理解度にバラツキがありすぎる。実態としては、理解している学生に合わせた授業になっている。
 ・全体的に学生は授業を真面目に受けている。私語は徹底して注意するのではないが、寝てしまう学生が少なからずいる。
 ・授業満足度は必ずしも高いとは言えないが、本授業を受けて、何かが残るようにと、この一点だけは留意して取り組んでいる。

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	2.98	3.21
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	2.70	3.17
II.(4)~(13)		
総合的満足度	2.74	3.24
III.(14)		

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

・本授業の内容は、これまでの学校教育で学ばなかったことがほとんどであり、新鮮に受け止めて学ぼうとする反面、大学の押し付け必修ととらえて受け身になっている向きもある。本授業の意味、重要性を繰り返し説いているが、さらに具体的な場面を通じて学生が本当に納得してくれるような授業改善は必要であろう。
 ・過去2年の本授業の経験と、全体平均に比べて本科目のすべてが低い数値を示していることを検証して、来年度の授業に生かしたい。